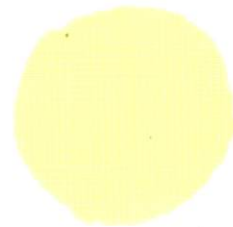


# 鎌倉 パートナーズ



鎌倉市市民活動センター広報紙 第104号 令和4年9月発行（季刊）  
発行／編集：鎌倉市市民活動センター <https://npo-kamakura.com/>

## リレートーク No.23

## こんな市民活動しています！



鎌人いち場実行委員会  
(かまんどいちば)  
宮部誠二郎

### 帰ってきた「鎌人いち場」（かまんどいちば）

鎌人いち場は、2009年7月12日 鎌倉市市民活動センター（NPOセンター）10周年記念事業として産声を上げました。しばらくコロナ禍で休止の間「いつ開催するんですか？」と多くの声を聴きながら再開のチャンスを狙っておりました。

**お待ちせしました！** 実に3年ぶりに「鎌人いち場」開催を決定しました！コロナはまだ完全に収束してはおりませんが世の中の流れはウィズコロナ、多くのイベントがコロナと上手に付き合いながら開催にこぎつけております。「鎌人いち場」も負けてはいられません。鎌倉市民の春秋の風物詩として定着している「つながるひろがるコミュニティマーケット」として多くの方々との交流の場を再度創りたい意気込みで取り組んでいます。

再開に当たっては多くの多種多様な若い方々が実行委員として参加し、企画、実務、PR等々若い方々の感性が大いに発揮され、ワイワイと準備を進めています。新生「鎌人いち場」にご期待ください。

かくいう私も今年から「鎌人いち場」の実行委員会の仲間入りをした一人です。私は、学生時代に「Chameleon(カメレオン)」という団体を結成し、フリーペーパーKAMAKURAの発行や鎌倉の地域振興事業などの地域活動を行ってきました。老若男女、世代も職業も超えてつながる鎌倉に面白さを感じ、大好きなまちとなっています。

「鎌人いち場」のコンセプトは、つながる！ひろがる！コミュニティマーケット。この場所が、一人でも多くの出会いのキッカケになればと思っています。僕自身「鎌人いち場」でのまた新たなつながりにわくわく楽しみ！です。「知る場」ブースを中心に、ワークショップ、ジャムプラザ、フリーマーケット、物販、飲食などお楽しみがいっぱい！ぜひ、お越しください。



鎌人いち場の理念

- ・どこにいつたらみんないる！  
つながるひろがる！  
コミュニティ・マーケット  
であること
- ・参加者主体の場であること
- ・鎌倉を愛し鎌倉の未来創りに  
貢献すること



スマホでのアクセス  
はこちらから

リレートークとは：鎌倉市で市民活動に取り組む人とその団体にスポットをあて、活動の様子を紹介するコーナーです。鎌倉らしい活動をされている方、地道にコツコツと頑張っておられる方がお近くにいらっしゃいましたら、リレーの輪に加わっていただきたいと思ひます。是非、お知らせください。

日時：2022年10月16日（日）9時～16時 場所：鎌倉海浜公園由比ガ浜地区



今回、NPOセンターも「鎌人いち場」にブースを出展します。ぜひ、お立ち寄りください！



## テーマ「居場所とつながり」



NPOセンター登録団体交流の場「利用登録団体懇話会」…  
なんだか漢字が多いので堅苦しい印象があるのでは？ということで「お話し会」に改め、去る8月25日（木）13:30～開催しました。



平日・昼間・リアル開催というなか、13もの登録団体の方にご参加いただきました。5つのテーブルに分かれて2回の「対話」で活発な話し合いの時間を持つことができました。

### 対話1「居場所を考える」

人によってその捉え方は異なりましたが、「家」という意見が多かったようです。「家族」「仲間が集える場所」「一人になれる場所」「ゆっくりできる所」「安全・安心があるところ」また「自然」という声もあり、鎌倉という地域特性が見られました。

### 対話2「つながりを考える」

このお話しを通じて、他の団体の活動を知って、団体同士のつながりの可能性が広がったようです。また、東北の支援活動の経験のある方から「一緒に食べようと地道に避難民に声をかけ、住民同士のつながりが広がった」という素敵な経験談も聞かれました。



たくさんのご意見が出てきました

なるほどねえ！



コロナ禍でオンラインでのつながりが増えていますが、「対面でつながる機会を設定してほしい」というご意見を反映し、今回は久しぶりの対面での開催となりました。

お話し会の目的の一つ、市民活動に取り組むお互いの活動を知る、個人や団体が抱える課題に気づき共有する、は達成できたようです。今後、NPOセンター自体が団体さんにとってゆるくつながる心地よい「居場所」でありたいと思いました。交流から生まれる新しいつながりに乞うご期待！

## かまくら市民活動フェスティバル2022

ㄱㄱㄱㄱ

「いいまちつくろう、KAMAKURA」

- 11/21(月)～27(日) in MUJIcom鎌倉 (鎌倉駅東口ホテルメトロポリタン1階)
- 12/3(土) in 中央公園 (※雨天中止)
- 12/10(土)・11(日) in きらら鎌倉

出展団体募集中！！  
詳細はNPOセンターサイトへ

せっかく鎌倉にいるのだから、「このまちをもっと住みやすくしたい」「このまちでこんなことができたらいいな」そんな想いを共有できる仲間やそんな想いで活動する市民が3つの会場に大集合します。

各会場では展示、ワークショップ、物販、ミニツアー、セミナー、パフォーマンス、SDGsフォトコンテスト写真展・表彰式などワクワクする出会いや企画が盛りだくさん。さあ、あなたも市民活動に飛び込んでみませんか？

# 応募してみませんか？

第24回 かまくら市民活動フェスティバル関連企画



# SDGs フォトコンテスト

< 募集期間 2022/9/1 (木) ~10/30 (日) >  
ワクワクする未来が見たい！

最優秀賞  
鎌倉市長賞  
鎌倉大仏賞  
鎌倉ユネスコ賞  
NPOセンター賞  
鎌倉朝日新聞社賞  
他(予定)

鎌倉市は、まちぐるみでSDGs（持続可能な開発目標）に取り組む未来都市宣言をしました。市民として、環境、教育、健康、気候変動、ジェンダー等の目標を意識し、日々の暮らしの中でSDGsの実践行動につなげるきっかけになるような写真作品をお寄せください。優秀作品は市民活動フェスティバル会場で展示・表彰いたします。

## ■応募資格 ■応募要領

鎌倉在住、在勤の方、鎌倉を愛する方ならどなたでも  
作品は、デジタルデータで納品、応募点数は一人10点まで。  
データサイズは、1.5MB以下、ファイル形式はJPEGに限ります。  
SDGsの目標番号と作品を適切に表現する20文字以内のキャプションを添えて  
ご応募ください。

## ■作品の帰属

応募作品は、返却はいたしません。  
入賞作品は、市民活動フェスティバル期間中に随所に掲出、SNSを含む各種  
メディアに掲載されることがあります。また、鎌倉市市民活動センターが無償で  
センターのホームページなどで使わせていただくことがあります。

## ■作品送付先

Googleフォームで投稿してください。コチラから→ <https://onl.sc/49YCPp6>



## ■スケジュール 審査結果通知 優秀作品展示 表彰式

応募締切 10月30日(日) 必着  
11月15日(火) 入賞者にメールにてお知らせ  
11月21日(月) ~27日(日) 鎌倉駅東口 MUJlcomホテルメトロポリタン鎌倉  
12月10日(土) 鎌倉駅東口 生涯学習センター(きらら鎌倉)

## ■問い合わせ先 ■主催 ■後援

NPOセンター鎌倉 Tel: 0467-60-4555  
認定NPO法人 鎌倉市市民活動センター運営会議  
鎌倉市/NPO法人鎌倉ユネスコ協会/一般社団法人SDGs活動支援センター

2022年度



夏休み恒例となった地元鎌倉の高校生が参加するボランティア体験学習。今年は申込人数**155人（過去最高！）**。コロナ禍での実施で様々な制約がありましたが、学生と登録団体とのボランティア活動の橋渡し、貴重な時間をご提供できました。

受け入れ団体から感想や新たな気づきを寄せていただきました。その中から2つご紹介します。



北鎌倉台峰緑地保全会

主に屋外での軽作業や地域の人や子どもたちとの交流を予定していましたが、設定日の半分は雨に降られてしまいました。急遽、屋内で里山保全活動についての話に切り替えたところ、「自然環境」より「地域コミュニティ活動」に関心が高かったようです。

また小雨だった日は、生徒さんの学校付近の山を会の創設者の案内付き散策に切り替えました。生徒さんが通っている道は鎌倉時代には鎌倉攻めの数万人が通った話や、70年前には自身が鉄砲をもってウサギや鳥を撃った話、そして20年前までは鬱蒼とした山だったものが保全活動の結果、今では人々の憩いの場となっていることなど、かなり幅広い時代の流れを感じてもらえたと思います。（橋本さん）



Ecology Upcycle Association of Japan

NPO法人  
日本エコロジーアップサイクル協会

紙袋からマスク入れを作るアップサイクルワークショップを会場で開催予定でしたが、感染爆発のため急遽オンラインでの開催としました。

Zoomでのワークショップを録画（予め録画の承諾済み）、復習用にその動画のURLをお送りしました。学生さんには視聴後に5個以上のマスク入れを郵送していただきました。

送って下さったマスク入れと共に手紙を添えてくださる学生さんもおられ、心が温まりました。「アップサイクルを初めて知りました。これからは、捨ててしまう前に何かに使えないか考えます。」と嬉しい感想も。

送ってもらったマスク入れは、鎌倉みんなでアップサイクル～マスク入れ制作・配布プロジェクト～で、鎌倉市内の飲食店さんと配布させていただきたいと思います。来年こそは、対面でのワークショップを実施したいです。（木村さん）

## 参加された学校の先生からのメッセージ

このたびはお忙しい中、しかもコロナ急拡大の中で生徒たちを受け入れてくださり大変ありがとうございました。生徒たちは今回の活動を通じて、ボランティアで大切なことをそれぞれ身をもって学ばせていただいたと思います。皆様の御厚情に、心より感謝申し上げます。



ボランティア体験では、社会貢献を行うだけでなく、高校生に今後の生き方を学んでもらう大切な要素も含まれています。次世代育成も団体活動の重要アイテムですね。





1968年に設立された七里ガ浜自治会は、発足以来、情熱ある住民たち自らの手により、多種多様な行事や取り組みを展開してまいりました。

自治会や町内会というと定年退職後の世代が多くを占めるイメージがあるかもしれませんが、七里ガ浜自治会を運営する理事メンバーは現役世代・女性・定年退職後の世代の割合がほぼ均等になっています。

これにより働き盛りの世代が持つ柔軟なアイデア、女性の力、そしてベテランのバックアップという、とても良いバランスで運営することができているのです。



スマホ教室の様子

## 「七里ガ浜スマートタウン化」構想を検討、高齢者のスマホ教室などを開催



七里ガ浜自治会館

まだ構想段階ですが、今年度から検討がはじまった「七里ガ浜スマートタウン化」構想があります。

まずその足がかりとして、LINEを活用した広報活動に着手しました。地域の情報や防災・防犯に関する情報などを配信していく予定です。

また、スマホを所有しているものの、利用に不便を感じている高齢者を対象とした「スマホ教室」をスタートしました。デジタル化の波に取り残されないようにすることと、詐欺などのスマホを悪用した犯罪から身を守ることが狙いです。

将来的にはネットワークを活用した新しいかたちのイベントや、自治会員同士の共生社会の実現を目指したコミュニティづくり、テレワーク/ワーケーションの普及、七里ガ浜発のベンチャー企業を支援するなど、小さな地域型Bizモデルを創造できればと考えています。

古都・鎌倉に新しい風を吹かせる「自治の王国」、七里ガ浜自治会の今後にご注目ください。

(七里ガ浜自治会 理事 古谷 聡 )



「スマートシティ」という言葉はご存じでしょうか？鎌倉市では、データやテクノロジーを活用して地域課題の解決を図るスマートシティの取組を推進しています。まだ聞きなれないこの「スマートシティ」が、私たちの生活にどう関わるのか、次号では言葉の意味と「スマートシティ」が私たちにもたらす「良いこと」について、やさしく解説していきます！楽しみに。

## 新規登録団体のご紹介（6月～8月）

### 鎌倉竹部

竹を地域資源とすることで鎌倉の暮らしはより豊かになると確信しています。サステイナブルな暮らしと地域共生の町の実現をぜひ一緒にやりましょう。  
<https://kamakuratakebu.wixsite.com/kamakuratakebu>

### ブリッジ

市内の介護サービス事業所で就労する、特定技能介護外国人に対する支援をしています。

### キホユカプロジェクト

市内の身近な場所でワークショップ、音楽会などを開催し音楽に触れる機会を提供します。

### トランジションタウン鎌倉

人や自然とのつながりを大切にし、資源枯渇や温暖化など地球規模の課題に対して、自分達の暮らしを足元から見つめ直し、社会全体をよりよく変えていく為に映画上映、ワークショップなど様々な取り組みを行っています。組織ではなく、各々の人が自発的にアイデアとユーモアで楽しく学んでいくことが理想です。

### おもちゃDr.sかまくら

おもちゃの修理を通じて、利用者親子とのコミュニケーションを図る中で、モノの命を大切にすることを育て、思いやりのある社会づくりに貢献することを目標としています。捨てられるおもちゃを直すことで再び新し命を与える喜びを共有することを目指します。

[kamakura-shakyo.jp/omochapyoin.html](http://kamakura-shakyo.jp/omochapyoin.html)

### 鎌倉打越山明日葉ハウス

次世代を担う子どもたちの多様性活動の場を提供し、併せて多世代交流、文化芸術活動を目的としています。活動内容としては、1.文化芸術活動 2.フリースクール 3.ステップハウス運営し、今後はこども食堂の企画運営など検討しています。鎌倉の笛田にある通称打越山にある風の居場所。大人と子どもの居場所です。生き生きとした地球の人との活動をしています。

### 明月川・谷戸の会

「山ノ内明月谷」にある川、広場、山道で子どものころに経験した遊びや四季折々の催事（お月見・ホテル観察）を老若男女で楽しめる会を目指します。

### Heart 1 実行委員会

ウクライナ子どもたちに愛と希望を届けるために、チャリティイベント、募金活動をおこなっています。  
<http://heart1jp.weebly.com/index.html>

### 西鎌みんなの家

西鎌倉をもっと元気で楽しい地域にしたい、そんな想いを共有する地域住民の仲間が自主的に運営・管理。あらゆる世代が集い、つながり、楽しむリラックススペースです。プレイルーム、和室、ライブラリー、カフェなどの部屋があります。ぜひ足を運んでください。  
<https://24minna.org/>

### Team HINATA

子どもたちの豊かな心を育み、地域や支援を必要としている人たちにダンスを通して貢献する団体です。リズム感や表現力はもちろんの事、協調性、競争心そして生き抜く力を学んでいます。  
<https://teamhinata.wixsite.com/website>

### 共有空間

長谷スタジオ「SeeSaw」を拠点に“文化芸術を通して、世に貢献すること”を目的とし全国的にライブ・ワークショップをおこなう。代表理事は、腰越出身のダンサー O B A。副理事は、カリンバ演奏者 Masao Nakamoto。

### 特定非営利活動法人湘南鎌倉後見センターやすらぎ

身近に頼れる親族がない高齢者や障害者を地域で支える社会の実現を願って後見支援活動を行っています。法人設立以降15年、累計の受任数は150件になりますが、この間に様々なケースでの経験やノウハウを積み上げてきました。今後も地域の福祉分野で活動されている皆様と協力し合って、問題解決にあたりたいと願っています。  
<https://kohken-yasuragi.com/>



### 事務局から

- 引き続き、今年度の各団体の登録情報更新 & 昨年度の活動報告の提出をお願いします。未提出の団体の方、ご協力ください！
- 会議に便利！40インチのモニター貸出を始めました。（鎌倉センター）500円/1回
- 市民活動フェスティバルでの運営・お手伝いボランティア募集中！お気軽にお問い合わせください。
- 10月16日（日）開催の「鎌人いち場」に当施設のブースを出展します。NPOセンターがセンターを飛び出します！

NPOセンター鎌倉

〒248-0012

鎌倉市御成町18-10

鎌倉市役所 第2分庁舎

TEL/FAX：0467-60-4555

E-mail：npo@chive.ocn.ne.jp

NPOセンター大船

〒247-0061

鎌倉市台1-2-25

（たまなわ交流センター1階）

TEL/FAX：0467-42-0345

E-mail：npo2@abelia.ocn.ne.jp

登録団体数：335団体

令和4年8月31日現在

※登録団体の登録内容（連絡先・代表者・活動内容等）に変更があった場合は、速やかにお知らせください。